

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
 【部門区分】第 6 部門第 3 区分
 【発行日】平成 29 年 9 月 7 日 (2017.9.7)

【公開番号】特開 2017-91569 (P2017-91569A)
 【公開日】平成 29 年 5 月 25 日 (2017.5.25)
 【年通号数】公開・登録公報 2017-019
 【出願番号】特願 2017-6329 (P2017-6329)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 9/50 (2006.01)

H 0 4 M 11/00 (2006.01)

G 0 6 Q 50/00 (2012.01)

【F I】

G 0 6 F 9/46 4 6 2 B

H 0 4 M 11/00 3 0 2

G 0 6 Q 50/00 3 0 0

【手続補正書】

【提出日】平成 29 年 7 月 24 日 (2017.7.24)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 のコンピューティングデバイスが、ユーザの第 2 のコンピューティングデバイスから、前記第 2 のコンピューティングデバイスの電力状態を示す標識を受信するステップと

、
前記第 1 のコンピューティングデバイスが、前記第 2 のコンピューティングデバイスに送信する複数のメッセージを識別するステップと、

前記第 1 のコンピューティングデバイスが、前記複数のメッセージの各々に対して、前記第 2 のコンピューティングデバイスの前記電力状態に少なくとも一部基づいて、前記メッセージに対する送信コストと、

前記ユーザと前記メッセージの送信者との間の親和度に少なくとも一部基づいて、前記メッセージの価値と、を決定するステップと、

前記第 1 のコンピューティングデバイスが、前記メッセージの対応する送信コスト、および前記価値に少なくとも一部基づいていずれのメッセージをキューに記憶するかを決定するステップと、

前記第 1 のコンピューティングデバイスが、前記送信コストおよび前記メッセージの価値に少なくとも一部基づいて、前記メッセージの少なくとも 1 つを前記キューに記憶するステップと、を備える、方法。

【請求項 2】

前記第 2 のコンピューティングデバイスの電力状態は、

前記第 2 のコンピューティングデバイスのバッテリーレベル、または、

前記第 2 のコンピューティングデバイスが、前記第 2 のコンピューティングデバイスの外部の電源に接続されているか否かを含む、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 3】

所定の間隔で、前記キューを並べ替えるステップ、または、記憶された前記メッセージの少なくとも 1 つの前記第 2 のコンピューティングデバイスに対する送信を開始するステ

ップをさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 4】

前記キューに記憶されたメッセージの数に基づいて、前記キューを並べ替えるステップ、または、記憶された前記メッセージの少なくとも 1 つの前記第 2 のコンピューティングデバイスに対する送信を開始するステップをさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

発信メッセージが送信されたこと、送信されるところであること、または、前記第 2 のコンピューティングデバイスに対する送信が最近に完了したことの検出に基づいて、前記キューを並べ替えるステップ、または、前記メッセージの少なくとも 1 つの前記第 2 のコンピューティングデバイスに対する送信を開始するステップをさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記複数のメッセージのうちの少なくとも 1 つは、電話呼またはビデオ通話を含む、請求項 5 に記載の方法。

【請求項 7】

記憶された前記メッセージの送信コストが変更されたことの検出に基づいて、前記キューを並べ替えるステップ、または、記憶された前記メッセージの少なくとも 1 つの前記第 2 のコンピューティングデバイスに対する送信を開始するステップをさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記メッセージの一群に対する有効送信コストを決定するステップと、
前記有効送信コストに少なくとも一部基づいて、前記キューを並べ替えるか、または、前記メッセージの一群の前記第 2 のコンピューティングデバイスに対する送信を開始するステップとをさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 9】

前記第 2 のコンピューティングデバイスの電力状態が変更されたことの検出に基づいて、前記キューを並べ替えるステップ、または、記憶された前記メッセージの前記第 2 のコンピューティングデバイスに対する送信を開始するステップをさらに備える、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 10】

前記第 2 のコンピューティングデバイスの無線ネットワーク状態を示す標識を、ユーザの前記第 2 のコンピューティングデバイスから受信するステップをさらに備え、各メッセージの前記送信コストは、さらに、前記第 2 のコンピューティングデバイスの前記無線ネットワーク状態に少なくとも一部基づく、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 11】

前記第 2 のコンピューティングデバイスの前記無線ネットワーク状態が変更されたことの検出に基づいて、前記キューを並べ替えるステップ、または、記憶されたメッセージの前記第 2 のコンピューティングデバイスに対する送信を開始するステップをさらに備える、請求項 10 に記載の方法。

【請求項 12】

前記メッセージの価値がその送信コストに対応する所定の閾値を満足しない場合、前記メッセージはキューに記憶され、前記閾値は、前記第 2 のコンピューティングデバイスの前記電力状態に少なくとも一部基づく、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 13】

前記複数のメッセージのうちの少なくとも 1 つを前記第 2 のコンピューティングデバイスに送信するステップをさらに備え、送信された前記メッセージはキューに記憶されていない、請求項 1 に記載の方法。

【請求項 14】

ソフトウェアを記憶した 1 以上の非一時的コンピュータ可読記憶媒体であって、前記ソフトウェアが実行されるとき、

ユーザの第2のコンピューティングデバイスから、前記第2のコンピューティングデバイスの電力状態を示す標識を受信するステップと、

前記第2のコンピューティングデバイスに送信する複数のメッセージを識別するステップと、

前記複数のメッセージの各々に対して、

前記第2のコンピューティングデバイスの前記電力状態に少なくとも一部基づいて、前記メッセージに対する送信コストと、

前記ユーザと前記メッセージの送信者との間の親和度に少なくとも一部基づいて、前記メッセージの価値と、を決定するステップと、

前記メッセージの対応する送信コスト、および前記価値に少なくとも一部基づいていずれのメッセージをキューに記憶するかを決定するステップと、

前記送信コストおよび前記メッセージの価値に少なくとも一部基づいて、前記メッセージの少なくとも1つを前記キューに記憶するステップと、が行われるように構成される、記憶媒体。

【請求項15】

前記第2のコンピューティングデバイスの電力状態は、

前記第2のコンピューティングデバイスのバッテリーレベル、または、

前記第2のコンピューティングデバイスが、前記第2のコンピューティングデバイスの外部の電源に接続されているか否かを含む、請求項14に記載の記憶媒体。

【請求項16】

前記ソフトウェアが実行されるとき、

所定の間隔で、前記キューを並べ替えるステップ、または、記憶された前記メッセージの少なくとも1つの前記第2のコンピューティングデバイスに対する送信を開始するステップと、が行われるようにさらに構成される、請求項14に記載の記憶媒体。

【請求項17】

1以上のプロセッサと、前記プロセッサに結合され、前記プロセッサによって実行可能な命令を備える非一時的なメモリとを備えるシステムであって、前記プロセッサは、前記命令が実行されるとき、

ユーザの第2のコンピューティングデバイスから、前記第2のコンピューティングデバイスの電力状態を示す標識を受信するステップと、

前記第2のコンピューティングデバイスに送信する複数のメッセージを識別するステップと、

前記複数のメッセージの各々に対して、

前記第2のコンピューティングデバイスの前記電力状態に少なくとも一部基づいて、前記メッセージに対する送信コストと、

前記ユーザと前記メッセージの送信者との間の親和度に少なくとも一部基づいて、前記メッセージの価値と、を決定するステップと、

前記メッセージの対応する送信コスト、および前記価値に少なくとも一部基づいていずれのメッセージをキューに記憶するかを決定するステップと、

前記送信コストおよび前記メッセージの価値に少なくとも一部基づいて、前記メッセージの少なくとも1つを前記キューに記憶するステップと、が行われるように構成される、システム。

【請求項18】

前記メッセージの各々の前記価値を決定する前記ステップは、前記メッセージの種類に少なくとも一部基づく、請求項1に記載の方法。

【請求項19】

前記メッセージの少なくとも1つの前記種類は、

リアルタイム通信セッションを確立するための要求を示す通知、
電話呼、
ビデオ通話、

ショートメッセージサービスメッセージ、
マルチメディアメッセージサービスメッセージ、
インスタントメッセージ、
ニュースフィードエントリ、
Eメールメッセージ、
広告、
システム更新メッセージ、または、
これらの任意の組合せを含む、請求項 18 に記載の方法。

【請求項 20】

前記ユーザと前記メッセージの送信者との間の前記親和度は、親和度係数を含む、請求項 1 に記載の方法。